

ファンティック・レーシング・リノ=ソネゴ、 チームスタンディングで首位に躍り出る



アメリカズ GP でアロン=カネットは 4 位に入り、13 ポイントを獲得。チームメイトのバリー=バルタスも 7 位に入り、Moto2 のチームランキングでファンティック・レーシング・リノ=ソネゴをトップに持ち上げた。

またも不安定な天気に見舞われ、事前の想定よりも困難なコンディションとなったオースティン。それでも土曜日の予選では路面がドライとなり、バリー=バルタスが 1 列目を獲得。アロン=カネットも 5 位での予選通過と

なった。バルタスは予選開始早々にトップタイムを記録、互いに刺激しあいながらタイムを伸ばしたカネットが2番手を記録していたが、予選終盤ではタイムを更新できず、それでも当初のタイムが奏功しての好結果につながった。



日曜日の朝、曇天の空にレース結果が左右されることを危惧していたチーム。ライダーがピットを離れる直前に雨が降り始め、タイヤチョイスがいよいよ困難になった。ファンティックライダーはともにレインタイヤをチョイス。グリッド上のほとんどのライダーがこの先予想される雨天に備えてレインを選んでいた。

バリー=バルタスは土曜日の予選の終盤に転倒を喫し、スタート前にメディカルチェックを義務付けられたが問題なく出走。予選3番手からうまく飛び出し、1周目には2位を競い合う展開に。レース全体を通じて自分なりのコントロールはできていたものの、後半徐々にポジションを落とし、最終的には7位となった。土曜日のクラッシュで完調ではないことを考えれば、これは依然として前向きな結果といっていだろう。

アロン=カネットは2列目から手堅くスタート。レースを通じてリスクを負わずに走ることを選び、手堅く4位に入賞した。転倒者で荒れたレースの中で獲得したポイントは重く、トップから13ポイント差のランキング2位を確保している。

カネットとバルタスの合計ポイントが22となった結果、3レースを終えた今年のMoto2ではファンティック・レーシング・リノ=ソネゴがチームポイントでのトップに立った。



アロン=カネット：今週の結果には満足だよ。こんなトラックコンディションでは、チャンピオン獲得に向けてこのポイントは非常に重要なものだ。何しろ今回のレースでは何があってもおかしくない状況だったからね。4位は十分優勝に匹敵する価値があったよ。

バリー=バルタス：コンディションが厳しく、とてもタフなレースだった。いやホント、マシンを最後まで運び込むのがやっとなくらい大変だったんだ。今後は僕のポテンシャルを存分に発揮できるようない条件でレースができるはずさ。チームの今週の働きぶりに感謝するとともに、心はもうカタールに向かっているよ。



ロベルト=ロカテリ、ファンティック・レーシング・リノ=ソネゴ チームマネージャー：

様々な困難がある中でのこの結果は、素晴らしいものといっていだろう。特にこの、シーズンを通じても難しいコースならではの状況では。チームは素晴らしい仕事をものにして、二人のライダーは予選結果もよく、レース中もほぼ終わりまで2台がトップ5にいる状態だったからね。カネットの4位はライダー・チャンピオンを戦う上では大変重要な結果だったし、バルタスの7位は彼にとって大きな成長のあかしとなるものだった。特に後半、路面が乾く中でのウエットタイヤで我慢しきったのは大きな意味があるといっていだろうね。これでチームはこのクラスの中で最も競争力が高いことを証明できたし、マリアーノ=ロマーノやステファアーノ=ベドンをはじめとするファンティックすべての皆さんの力強いサポートが、我々のこの仕事を着実に前進させてくれているよ。



FANTIC LINO SONEGO
RACING

PALLEX
ITALIA

mut
Thermal System Solutions

UP

NILS

FIAMM

WANTY

Mettet XP
SAFETY AND DRIVING POLE

MARTOS

fizeta

AUDES

VITERIA
EUGANEA

Rend

DELORTO

Treddy

RCB

BS7
Bols

RK
TAKASAGO CHAIN

SC
MOTO-TEC

IVECO
INDUSTRIAL CARS

AERRE

WRS

STAR
RADIO